

令和 7 年度 学校要覧



北海道函館養護学校

〒042-0916 函館市旭岡町 2 番地

☎ (0138) 50-3311 番

fax (0138) 50-3312 番

I 校歌・校章

作詞 太 田 清
作曲 石 田 みゆき

一) はるかな空の 朝やけの雲
松風わたり 芽ばえる命
ぼくやわたしが 体をきたえ
このてのひらに 光をやどし
ともえのもとに しっかり立って
手に手をとって 道を広げん

二) 星ふる夜に 降りつむゆきは
はこだて山に またたくひとみ
ぼくやわたしが 心をひらき
そのてのひらに 望みをたくし
ともえのなかに しっかり立って
天にもとどく 夢を伸ばさん

三) 母なる海が とどけてくれる
はげみのことば まぶしく光り
ぼくやわたしが 世界をめざし
あのてのひらに 未来をそだて
ともえのうえに しっかり立って
あかるく強く 明日を歩まん



函 館 市

校 章 の 由 来



制定 昭和54年 5 月22日

○形 状

四つの光ぼうは、知・情・意・体をあらわし、同時に本校の教育目標をさし示すものであり、その中心に巴(函館市章)を置き、さらに養の文字を入れて、函館市にたてられた道南地区肢体不自由養護学校であることをあらわしています。

○願 い

多くの人々に支えられた養護学校において、知・情・意・体の四つの教育目標によってはぐくまれ、この世の光となって成長、発達することを願っているものです。

Ⅱ 学校の沿革

S53	12・1	北海道函館聾学校長 田島勘次 兼ねて 仮称道南地区(青柳)養護学校開校事務取扱発令 北海道条例第49号により、北海道青柳養護学校として設置
S54	4・1	函館市青柳学園施設一部を借りて開校
	4・10	第1回入学式(9学級・48名)
	5・22	開校式挙行、校章・校歌制定
	6・4	函館市旭岡町2番地に学校用地取得
S55	3・24	第1回卒業式(小学部8名・中学部4名)
	4・8	入学式(9学級・48名)
S56	3・18	第2回卒業式(小学部2名・中学部5名)
	4・8	入学式(9学級・48名)
	12・24	寄宿舎棟完成
S57	3・17	第3回卒業式(小学部7名・中学部5名)、校舎棟完成
	3・29	新校舎へ移転
	4・1	北海道学校設置条例の一部改正(昭和56年12月24日) 校名を北海道函館養護学校と改める
	4・12	第1回入舎式(舎生11名)
	4・13	入学式(13学級・50名)
	12・20	校舎落成式挙行
S58	3・15	第4回卒業式(小学部3名・中学部8名)
	4・8	入学式(11学級・44名)
S59	3・15	第5回卒業式(小学部10名・中学部1名)
	4・9	入学式(15学級・57名)
S60	3・15	第6回卒業式(小学部7名・中学部7名)
	4・8	入学式(15学級・56名)
S61	3・15	第7回卒業式(小学部6名・中学部5名)
	4・8	入学式(16学級・66名)
S62	3・14	第8回卒業式(小学部5名・中学部12名)
	4・8	入学式(16学級・63名)
S63	3・17	第9回卒業式(小学部5名・中学部9名)
	4・8	入学式(17学級・63名)
	10・5	創立10周年記念植樹祭
	10・29	創立10周年記念式典並びに祝賀会挙行
H元	3・13	第10回卒業式(小学部7名・中学部6名)
	4・8	入学式(15学級・56名)
	10・12	第41回北海道放送教育研究大会、特殊教育諸学校 研究大会(於本校)
H2	3・17	第11回卒業式(小学部7名・中学部4名)
	4・9	入学式(17学級・62名)
	12・11	モデル高等部校舎完成
H3	3・16	第12回卒業式(小学部7名・中学部7名)
	4・1	モデル高等部開設
	4・8	入学式(22学級・73名)
	11・20	第28回北海道肢体不自由児教育研究会開催(於本校～21日)
	12・10	義務校校舎4教室増築工事完了
H4	3・14	第13回卒業式(小学部7名・中学部5名)
	4・8	入学式(23学級・75名)
	12・15	屋外プール工事完成
H5	3・12	第14回卒業式(小学部10名・中学部7名)
	4・8	入学式(25学級・77名)
H6	3・11	第15回卒業式(小学部7名・中学部8名)
	4・7	第1回高等部卒業式(7名)
	4・7	入学式(26学級・73名)
H7	3・18	第16回卒業式(小学部2名・中学部4名)
	4・10	第2回高等部卒業式(6名)
	4・10	入学式(27学級・76名)
H8	2・20	高等部寄宿舎新築工事完成
	3・16	第17回卒業式(小学部6名・中学部11名)
	4・8	第3回高等部卒業式(4名)
	4・8	入学式(26学級・75名)
H9	3・15	第18回卒業式(小学部8名・中学部5名)
	4・8	第4回高等部卒業式(6名)
	4・8	入学式(28学級・83名)
	10・20	函館養護学校同窓会発足
H10	3・14	第19回卒業式(小学部8名・中学部1名)
	4・8	第5回高等部卒業式(6名)
	4・8	入学式(29学級・80名)
	11・22	開校20周年式典挙行
H11	3・12	第20回卒業式(小学部8名・中学部6名)
	4・8	第6回高等部卒業式(5名)
	4・8	入学式(31学級・85名)
H12	3・10	第21回卒業式(小学部5名・中学部9名)
	4・10	第7回高等部卒業式(9名)
	4・10	入学式(28学級・79名)
	11・16	第37回北海道肢体不自由児教育研究会開催(於本校)
	12・13	校舎増築工事完成
H13	3・17	第22回卒業式(小学部5名・中学部5名)
	4・8	入学式(32学級・90名)
H14	3・16	第23回卒業式(小学部12名・中学部7名)
	4・8	第8回高等部卒業式(6名)
	4・8	入学式(30学級・85名)
H15	1・24	大規模改造工事完成
	3・18	第24回卒業式(小学部8名・中学部5名)
	4・8	第9回高等部卒業式(7名)
	4・8	入学式(31学級・89名)
	11・28	教育情報化設置整備工事(校内LAN)完成

H16	2・21	大規模改造第2期工事完成
	3・19	第25回卒業式(小学部9名・中学部5名)
	4・8	第10回高等部卒業式(6名)
	4・8	入学式(28学級・81名)
H17	3・16	第26回卒業式(小学部9名・中学部12名)
	4・8	第11回高等部卒業式(7名)
	4・8	入学式(27学級・77名)
H18	3・17	第27回卒業式(小学部11名・中学部8名)
	4・10	第12回高等部卒業式(5名)
	4・10	入学式(28学級・78名)
H19	3・16	第28回卒業式(小学部8名・中学部7名)
	4・9	第13回高等部卒業式(6名)
	4・9	入学式(30学級・83名)
H20	3・19	第29回卒業式(小学部3名・中学部9名)
	4・9	第14回高等部卒業式(8名)
	4・9	入学式(30学級・78名)
H21	3・19	第30回卒業式(小学部3名・中学部10名)
	4・8	第15回高等部卒業式(5名)
	4・8	入学式(31学級・78名)
H22	3・19	第31回卒業式(小学部3名・中学部9名)
	4・8	第16回高等部卒業式(7名)
	4・8	入学式(30学級・77名)
H23	3・17	第32回卒業式(小学部4名・中学部5名)
	4・8	第17回高等部卒業式(7名)
	4・8	入学式(27学級・73名)
H24	3・14	第33回卒業式(小学部4名・中学部3名)
	4・9	第18回高等部卒業式(11名)
	4・9	入学式(27学級・69名)
H25	3・14	第34回卒業式(小学部12名・中学部4名)
	4・8	第19回高等部卒業式(9名)
	4・8	入学式(24学級・64名)
H26	3・13	第35回卒業式(小学部6名・中学部5名)
	4・8	第20回高等部卒業式(5名)
	4・8	入学式(22学級・59名)
H27	3・13	第36回卒業式(小学部6名・中学部4名)
	4・8	第21回高等部卒業式(2名)
	4・8	入学式(24学級・61名)
H28	3・11	第37回卒業式(小学部2名・中学部12名)
	4・8	第22回高等部卒業式(6名)
	4・8	入学式(23学級・59名)
H29	3・10	第38回卒業式(小学部1名・中学部9名)
	4・10	第23回高等部卒業式(4名)
	4・10	入学式(23学級・57名)
H30	3・9	第39回卒業式(小学部7名・中学部9名)
	4・9	第24回高等部卒業式(2名)
	4・9	入学式(24学級・60名)
H31	3・8	第40回卒業式(小学部3名・中学部2名)
	4・8	第25回高等部卒業式(12名)
	4・8	入学式(20学級・49名)
R2	3・13	第41回卒業式(小学部1名・中学部2名)
	4・8	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
	4・8	第26回高等部卒業式(9名)
	4・8	入学式(17学級・41名)
R3	3・24	第42回卒業式(小学部5名・中学部7名)
	4・8	第27回高等部卒業式(10名)
	4・8	入学式(14学級・35名)
R4	3・11	第43回卒業式(小学部2名・中学部4名)
	4・8	第28回高等部卒業式(3名)
	4・8	入学式(16学級・38名)
R5	3・10	第44回卒業式(小学部2名・中学部1名)
	4・10	第29回高等部卒業式(1名)
	4・10	入学式(17学級・42名)
	3・8	第45回卒業式(小学部3名・中学部6名)
	3・8	第30回高等部卒業式(8名)
R6	4・8	入学式(15学級・37名)
	3・14	第45回卒業式(小学部3名・中学部2名)
	3・14	第31回高等部卒業式(4名)

歴代校長

初代	吉田 徹	S54. 4. 1 ~ S56. 3. 31
2代	石塚 勉	S56. 4. 1 ~ S61. 3. 31
3代	瀬川 啓三	S61. 4. 1 ~ S63. 3. 31
4代	生内一二三	S63. 4. 1 ~ H 2. 3. 31
5代	澤田 三尾	H 2. 4. 1 ~ H 5. 3. 31
6代	松山 良夫	H 5. 4. 1 ~ H 7. 3. 31
7代	小林 禎一	H 7. 4. 1 ~ H 9. 3. 31
8代	吉野 昌勝	H 9. 4. 1 ~ H10. 3. 31
9代	大窪 孝司	H10. 4. 1 ~ H13. 3. 31
10代	古旗 英捷	H13. 4. 1 ~ H15. 3. 31
11代	前川 政則	H15. 4. 1 ~ H18. 3. 31
12代	神田 英治	H18. 4. 1 ~ H19. 3. 31
13代	松野 毅彦	H19. 4. 1 ~ H21. 3. 31
14代	赤松 拓	H21. 4. 1 ~ H23. 3. 31
15代	高橋 和明	H23. 4. 1 ~ H26. 3. 31
16代	千葉 聡美	H26. 4. 1 ~ H28. 3. 31
17代	生内 聡	H28. 4. 1 ~ H30. 3. 31
18代	櫻田なおみ	H30. 4. 1 ~ R 4. 3. 31
19代	野中 宏	R 4. 4. 1 ~ R 7. 3. 31
20代	増田 望	R 7. 4. 1 ~

Ⅲ 学校のグランドデザイン

令和7年度北海道函館養護学校グランドデザイン

函館養護学校キャラクター
「かんちゃん」



学校教育目標

子ども一人一人のもっている よさや個性を 発揮できるようにし
心豊かに たくましく 社会で共に生きる力を育てる

具体目標

豊かな心

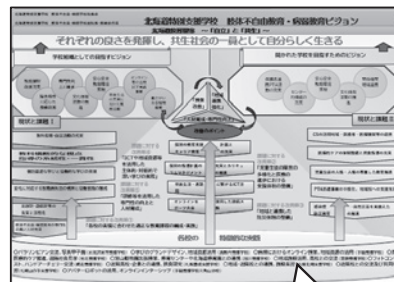
- ・互いのよさを認め合い、人とのつながりをもてる人（情）

健やかな体

- ・命と心身の健康を大切に
する人（体）

確かな学力

- ・楽しんで学び続ける人（知）
- ・自分の考えを表現し、生き生きと活動する人（意）



学校づくりのビジョン

笑顔あふれる学校へ

～ウェルビーイングを高める学校つくろう～

- ◇児童生徒の学ぶ意欲が高まる学校
- ◇保護者が安心、信頼できる学校
- ◇地域の人々とともに共生する学校
- ◇教職員が働きがいを感じられる学校
- ◇学校に関わる人々にとって居場所の一つになる学校

全道の肢体不
自由校、病弱
校（含分校）
11校が目指
すビジョンを整
理しました。

何ができるようになるか ～学校教育の基本～

- 現在及び卒業後の自立や社会参加につながる確かな力を身につけさせる。

何が身についたか

- ～学校評価を通じた学習指導の改善～
- 「人とのかかわる力」の育成
（令和7年度重点目標の一つ）

子どもの発達を

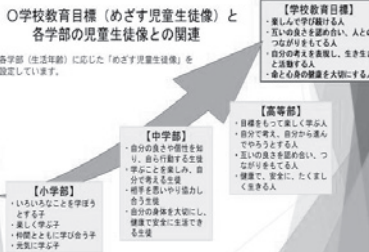
どのように支援するか

- 令和7年度重点目標の一つ
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」
の一体的な充実

- ・個別の指導計画を根拠に「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した授業改善
- ・ICT機器を活用した教育活動の充実
- ・地域資源（人材、施設、情報等）の活用
- ・ICT機器を活用した教育活動の充実
- ・訪問教育の充実と在来教育との相互理解
- ・「舎生の指導計画」の重点目標達成に向けた取組
- ・保護者への共感的な関わりとともに適切な情報提供

目指す子どもの姿

- ・具体目標の力を身に付ける子ども
- ・各学部等に設定した目標の力を身に付ける子ども



子どもの実態

- ・保護者等と医療面等の連携が重要。
- ・身体の動きの困難さによる体験不足や概念の発達・認知特性に関する課題及び意思の表出や姿勢・移動・手指機能等に関する課題。

何を学ぶか

- ～教育課程の編成～
- 北海道函館養護学校 各教科等の年間指導計画に基づく内容
- 個別の指導計画の目標達成に向けた内容

どのように学ぶか

- ～教育課程の実施～
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的に充実し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進する。

実施するために何が必要か

～指導体制の充実、家庭や地域との連携・協働～

- 【保護者に対して】
- ・感染症対策等に係る学校の取組等の丁寧な情報発信と周知の工夫
- ・PTA活動の取組の充実と活性化への工夫
- ・将来の生活を意識できる情報提供や進路情報の充実

- 【教職員に対して】
- ・授業等学校生活すべてにおける安全管理の徹底と安全研修の充実
- ・勤務規律の保持と信頼される学校づくり
- ・学びの機会や質の保障等にかかるICTの活用など、教職員一人一人の専門性を高めるための研修と将来を見通した授業の充実

安心・安全を守る

- ・保護者、関係病院等との連携
- ・各種感染症対策の徹底
- ・危機管理マニュアルの改善・充実
- ・安全研修の充実及び危機管理意識の向上
- ・医療的ケア実施体制の充実
- ・子どもの人権と尊厳を尊重した支援（いじめ問題含む）

開かれた学校をつくる

- ・地域資源（人材、資源、情報）の活用
- ・交流及び共同学習の工夫
- ・学校運営協議会の活用
- ・学校のエデュケーション発信（学校だより、Webページ、校内掲示等）

働きやすい職場をつくる

- ・働き方改革の推進
- ・校務DX化
- ・教職員の心身の健康の維持
- ・教職員の協働意識のさらなる醸成
- ・職場内の言語環境

Ⅳ 児童生徒の実態

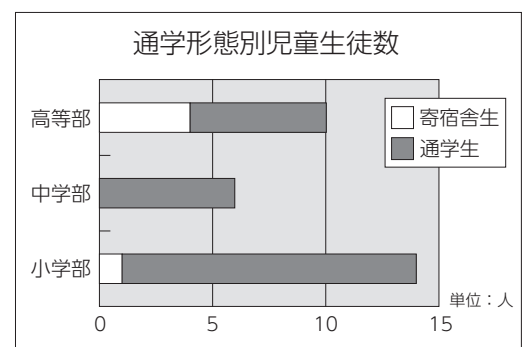
令和7年5月1日現在

1 学級別在籍児童生徒数

区 分	学 部	小 学 部							中 学 部				高 等 部				合計
	学 年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
普通学級	児童生徒数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学 級 数							0				0					0
重複学級	児童生徒数	3	1	4	3	2	1	14	3	1	2	6	3	6	1	10	30
	学 級 数				5			5		2		2		4		4	11
訪問学級	児童生徒数	0	0	1	1	0	0	2	0	2	0	2	1	2	0	3	7
	学 級 数			1				1		1		1		1		1	3
児童生徒数総計		3	1	5	4	2	1	16	3	3	2	8	4	8	1	13	37

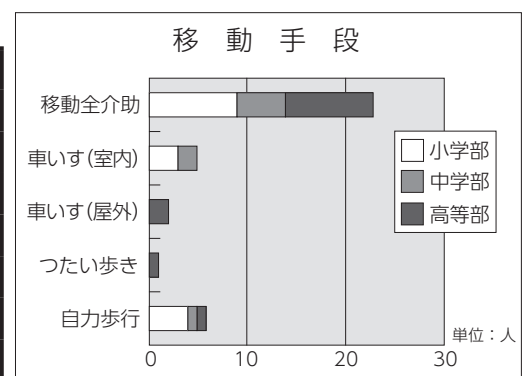
2 通学形態別児童生徒数(訪問を除く)

学 部	小 学 部							中 学 部				高 等 部				合計
学 年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
寄宿舎生	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	1	0	4	5
通学生	3	1	3	3	2	1	13	3	1	2	6	0	5	1	6	25



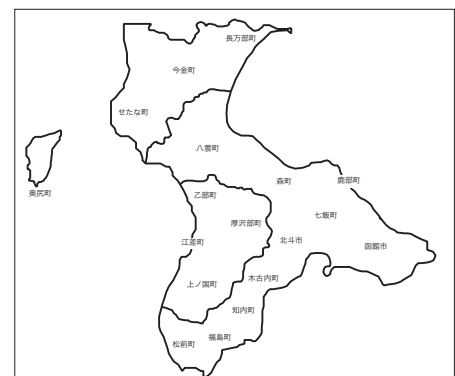
3 移動手段

手段	学 部	小 学 部							中 学 部				高 等 部				合計
	学 年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
移動手段	移動全介助	3	0	3	2	1	0	9	2	2	1	5	2	6	1	9	23
	車いす(室内)	0	0	0	1	1	1	3	1	1	0	2	0	0	0	0	5
	車いす(屋外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2
	つたい歩き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
	自力歩行	0	1	2	1	0	0	4	0	0	1	1	1	0	0	1	6
合 計		3	1	5	4	2	1	16	3	3	2	8	4	8	1	13	37



4 出身地別児童生徒数

振興局	渡島											檜山							合 計
市・町	函館市	松前町	福島町	知内町	木古内町	北斗市	七飯町	鹿部町	森町	八雲町	長万部町	江差町	上ノ国町	厚沢部町	乙部町	せたな町	今金町	奥尻町	
小学部	6	0	0	0	0	4	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	16
中学部	5	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
高等部	6	1	1	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	13
合 計	17	1	1	0	0	7	6	1	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	37



5 教育課程（年間授業時数及び単位数）

（１） 在 校

教科領域 学部学年		各 教 科										外国語活動	特別の教科道徳	総合的な学習の時間	特別活動	自立活動	各教科等を合わせた指導				合 計	
		国語	社会	数学	理科	生活	音楽	図工／美術	保健体育	職業・家庭	外国語						情報	指導	日常生活の学習	学習単元		作業学習
小学部	1 学 年	136		68		204	68	68	68				34		34	243					923	
	再 掲						68	68	68				5		34	238	340	68		34	923	
	2 学 年	140		70		210	70	70	70				35		35	250					950	
	再 掲						70	70	70				5		35	245	350	70		35	950	
	3 学 年	140		70		210	70	70	70				35	24	35	320					1044	
	再 掲						70	70	70				5	24	35	210	350	140		70	1044	
	4 学 年	140		70		210	70	70	70				35	24	35	390					1114	
	再 掲						70	70	70				5	24	35	245	350	140		105	1114	
	5 学 年	140		70		210	70	70	70				35	24	35	390					1114	
	再 掲						70	70	70				5	24	35	245	350	140		105	1114	
	6 学 年	140		70		210	70	70	70				35	24	35	390					1114	
	再 掲						70	70	70				5	24	35	245	350	140		105	1114	
中学部	1 学年A	140	105	140	105		70	70	105	70	15		35	25	35	170					1085	
	再 掲	70		70			70	70	70					25	35	170	260	175	70		1085	
	1 学年B	130	100	130	100		70	70	105	55	10		35	25	35	220					1085	
	再 掲	35		35			70	70	70					25	35	220	350	105	70		1085	
	2 学年A	140	105	140	105		70	70	105	70	15		35	25	35	170					1085	
	再 掲	70		70			70	70	70					25	35	170	260	175	70		1085	
	3 学年A	140	105	140	105		70	70	105	70	15		35	25	35	170					1085	
	再 掲	70		70			70	70	70					25	35	170	260	175	70		1085	
	3 学年B	130	100	130	100		70	70	105	55	10		35	25	35	220					1085	
	再 掲	35		35			70	70	70					25	35	220	350	105	70		1085	
高等学校部	1 学年Ⅰ	140	105	140	105		70	26.25	70	78.75	8.75	26.25		35	17.5	35	227.5					1085
	再 掲						70		70					17.5	35	227.5	367.5	227.5	70		1085	
	1 学年Ⅱ	162.5	83	162	83		70	35	70	122	17.5	35		35	17.5	35	157.5					1085
	再 掲	87.5		87.5			70		70					17.5	35	157.5	192.5	227.5	140		1085	
	2 学年Ⅰ	140	105	140	105		70	26.25	70	78.75	8.75	26.25		35	17.5	35	227.5					1085
	再 掲						70		70					17.5	35	227.5	367.5	227.5	70		1085	
	2 学年Ⅱ	162.5	83	162	83		70	35	70	122	17.5	35		35	17.5	35	157.5					1085
	再 掲	87.5		87.5			70		70					17.5	35	157.5	192.5	227.5	140		1085	
	3 学 年	140	105	140	105		70	26.25	70	78.75	8.75	26.25		35	17.5	35	227.5					1085
	再 掲						70		70					17.5	35	227.5	367.5	227.5	70		1085	

※特別活動については、児童生徒会活動及び学校行事は除いて記載。

※令和 7 年 5 月 1 日現在。

（２） 訪問教育

- ・ 1 名あたり年間105時間(週 3 日×35週)、授業時数は210時間(1 日 2 時間)を標準として、児童生徒の心身の状態に応じて実施している。
- ・ 登校学習については、学校行事(入学式、卒業式、運動会／体育大会、あさひ祭り、泊を伴う学習等)の他、学部の学習活動に参加している。

6 日課表

	小 学 部	中学部・高等部	下校スクールバス発車時刻	
登校・朝の会	9:10～9:20	9:10～9:20	月 小学部	13:30
1校時	9:20～10:05	9:20～10:10	中学部以上	15:10
2校時	10:05～10:50	10:10～11:00	火 小学部1・2学年	13:30
	10:50～11:00		小学部3学年以上	15:10
3校時	11:00～11:45	11:00～11:50	水・金	14:25
4校時	11:45～12:30	11:50～12:40	木 小学部1～3学年	13:30
給食・休憩	12:30～13:30	12:40～13:20	小学部4学年以上	15:10
5校時	13:30～14:15	13:20～14:10		
6校時	14:15～15:00	14:10～15:00		
帰りの会・清掃	15:00～15:10	15:00～15:10		

7 卒業生の進路 (中学部)

区分 年度	卒 業 生	進 学 者		施設・病院	そ の 他
		高等養護(支援)学校 高校等	本 校 高 等 部		
～平成30年度	255	59	151	26	19
平成31年度 (令和元年度)	2	1	1	0	0
令和2年度	7	0	7	0	0
令和3年度	4	0	4	0	0
令和4年度	1	0	1	0	0
令和5年度	6	0	6	0	0
令和6年度	2	0	2	0	0

(高等部)

区分 年度	卒 業 生	施 設 等 へ の 通 所		施設入所・ 入 院	そ の 他
		介護系サービス (生活介護・デイサービス等)	就労系サービス (B型・移行・作業所等)		
～平成29年度	145	70	40	24	11
平成30年度	12	9	2	1	0
平成31年度 (令和元年度)	9	5	2	0	2
令和2年度	10	6	3	0	1
令和3年度	3	3	0	0	0
令和4年度	1	1	0	0	0
令和5年度	8	6	0	1	1
令和6年度	4	3	1	0	0

8 行 事

主な行事  運動会／体育大会	1 学期始業式 入学式 二計測 耳鼻科検診、尿検査 内科検診 胸部 X 線(高1)・ 心電図検査(小1中1高1) 個別懇談	授業参観日、PTA総会 安全行動訓練 視力・聴力検査 歯科検診 眼科検診 全校集会 体育大会(高)	体育大会(中) 運動会(小) 避難訓練(火災) 交流学习(小) プール開き	全校集会 夏祭り(小) 不審者対応訓練 1 学期終業式
 あさひ祭り(学校祭)	2 学期始業式	1 日防災学校 見学旅行(中) 宿泊研修(高) 教育実習 全校集会	あさひ会(同窓会) 見学旅行(高) 宿泊研修(小) 介護等体験 あさひ祭り(小中) 学芸会交流(小) 個別懇談	全校集会 避難訓練(地震) 交流学习(高) あさひ祭り(高) 芸術鑑賞会 開校記念日(22日) 授業参観日
 卒業を祝う会	交流学习(高) 安全行動訓練 肢痛スポーツ大会交流会(中) 肢体不自由・病弱教育校スポーツ大会 2 学期終業式	3 学期始業式 全校集会 高等部入学者選考検査	一日入学(小) 卒業を祝う会(中高) 入学説明会(中高) 全校集会 個別懇談	卒業を祝う会(小) 同窓会入会式 卒業式 修了式

V 寄 宿 舎

日 課	平 日
起 床 ・ 洗 顔	6 : 3 0 ~ 7 : 3 0
朝 食	7 : 4 5 ~ 8 : 4 0
登 校 準 備	8 : 4 0 ~ 9 : 1 0
登 校	9 : 1 0 ~ 9 : 2 0
(学 校)	
下 校	1 3 : 3 0 早帰り 1 4 : 2 5 水・金曜日 1 5 : 1 0 遅帰り
入 浴	週 2 回(火・木曜日)
自 由 時 間 舎 友 会 活 動	下 校 後 ~ 1 6 : 4 5
配 膳	1 6 : 3 0 ~ 1 7 : 0 0
夕 食	1 7 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0
洗面・就寝準備 自 由 時 間 水 分 補 給	1 8 : 0 0 ~ 2 1 : 0 0
就 寝	小学生 2 0 : 0 0 ~ 中・高校生 2 0 : 0 0 ~ 2 1 : 0 0

月	行 事
4	歓迎会 こどもの日の集い 火災避難訓練オリエンテーション 火災避難訓練
5	
6	
7	七夕会 夜間火災避難訓練
8	
9	地震避難訓練オリエンテーション 地震避難訓練
10	お楽しみ会
11	
12	クリスマス会
1	
2	節分会
3	進級を祝う会



お楽しみ会



クリスマス会

VI 職員構成・教職員一覧

令和7年5月1日現在

職名	校長	教頭	事務長	教諭	養護教諭	栄養教諭	実習助手	指導員	寄宿舎	事務職員	看護師	小計	非常勤					
													教訪育講師問	指導員舎	看護療的ケア職員	整備員境	支専援員門	学校医等
数	1	1	1	41	1	1	1	12	5	2	66		1	7	2	1	6	7

部	職名	氏名	分掌・主事・主任等	備考	部	職名	氏名	分掌・主事・主任等	備考
管理職	校長	増田 望			寄宿舎	専門寄宿舎指導員	櫻井 久美子	生活部	
	教頭	嶺岸 美幸	総括管理者・防火管理者			"	明河 力	生活部・ICT推進	
	事務長	小林 範嗣				"	福士 ひろえ	庶務部	
小学部	教諭	千葉 光彦	小学部主事・総務部・Co			"	上山 真人	生活部	
	"	佐野 梢	庶務部			"	山田 直人	庶務部チーフ	
	"	坂本 守	教務部			"	赤川 亘郁	庶務部	
	"	井平 緑	庶務部			"	三浦 宏樹	庶務部	
	"	中村 圭子	指導部			"	川村 洋二	生活部	
	"	石川 雅昭	指導部・ICT推進			"	野又 千枝	庶務部・ICT推進	
	"	佐久間 智江子	教務部			専門寄宿舎指導員	尾塩 志帆	生活部	
	"	金山 真美	総務部			寄宿舎指導員	佐々木 芙希子	生活部チーフ	
	"	中貝 睦子	教務部			"	落合 いずみ	庶務部	
	"	相原 禎子	指導部			"	恩田 良子		非
	"	藤岡 建臣	研究部			"	林 康子		非
	"	神戸 美知代	庶務部			"	浅見 由美子		非
	"	喜多 博之	教務部・教務主任・道徳教育推進教師			"	横山 薫		非
	"	青山 幸仁	総務部長			"	岩崎 律子		非
	"	木下 裕子	連携支援部・専任 Co			"	川口 あゆみ		非
	"	山本 裕	研究部・寮務主任・舎監			"	堺 珠恵		非
中学部	教諭	小山田 秀司	中学部主事・総務部・Co		事務部	専門主任主事	黒島 孝行		
	"	高濱 愛子	研究部・ICT推進			主任主事	川村 優太		
	"	和倉 歩	連携支援部・進路指導主事・Co・ICT推進			事務職員	加藤 祐成		
	"	山柿 紘子	連携支援部・Co			"	福島 稜馬		
	"	大竹 信己	庶務部			"	丹 満枝		期付
	"	地主 伊公子	指導部・生徒指導主事			指導主任看護師	川田 沙織		
	"	吉田 健一	教務部・教務主任・道徳教育推進教師・ICT推進			主任看護師	庄田 妙子		再
	"	山下 小幸	教務部長			医療的ケア看護職員	大高 ひろみ		非
高等部	"	旦尾 美紀	指導部			"	雲母 真利		非
	教諭	北野 茂人	高等部主事・総務部・Co			環境整備員	能戸 大樹		非
	"	小林 靖代	指導部			専門支援員	赤石沢 友美子		非
	"	佐藤 勇人	庶務部長・ICT推進			"	高橋 裕美		非
	"	関 涼介	総務部・ICT推進			"	小林 聡		非
	"	福留 明	庶務部			"	松本 俊一		非
	"	坂田 一重	指導部			"	里村 雅子		非
	"	村瀬 健太	研究部・舎監			"	井上 のぞみ		非
	"	佐々木 真由美	連携支援部・Co		学校医等	学校医	清水 鉄也	内科	非
	"	地引 昌栄	連携支援部・Co			"	計良 宗	耳鼻科	非
	"	今野 稔久	庶務部			"	長池 陽子	眼科	非
	"	宮川 優子	教務部			学校歯科医	岩井 祐司		非
	"	千葉 泰史	教務部・教務主任・道徳教育推進教師			学校薬剤師	宮川 智		非
	"	横岡 英尊	指導部長・生徒指導主事・保健主事			産業医	清水 鉄也		非
	"	松倉 泰介	連携支援部長・進路指導主事・Co			非常勤医師	中川 裕一朗	整形外科	非
養栄	"	川嶋 裕衣	研究部長・研修主事		※再：再任用 期付：期限付 非：非常勤 Co：コーディネーター				
	"	田屋 隆也	自立活動教諭・連携支援部・Co						
	指導実習助手	坂井 敦智	庶務部						
	養護教諭	竹田 奈津子	指導部・衛生管理者						
栄	栄養教諭	松川 未央	指導部						
	訪問教育講師	田村 澄子		非					

地域との連携と支援

障がいのある子どもや地域の方々が「地域で豊かな自分らしい生活を送ることができる」ことをめざし、函館養護学校は地域と共に歩んでいきます。

1 教育相談について

- ・本校の教育相談担当者や自立活動教諭がお話を伺います。
- ・相談内容等については、秘密を厳守いたします。
- ・他の関係機関と連携が必要な場合は、相談者の了解を得た上で進めます。
- ・相談に関わる費用は無料です。



学校見学や本校への就学、転入学に関わる相談を受け付けております。

お気軽にお申し込みください。

学校見学

校内を見学したり、学習の様子を見たりしながら、本校の教育について説明します。

就学・転入学に関わる教育相談

教育相談担当者が、本校の教育内容や学校生活について説明し、就学や転入学についての質問に答えます。

保護者の皆さん、幼稚園や保育園、学校の先生、私たちと一緒にお子さんの育ちや学びについて考えてみませんか？

その他の相談

- ・お子さんの発達(身体面・認知面)や学習、生活上の気になること。
 - ・肢体不自由のあるお子さんの育児や学習、進路等についての相談。
- ※本校への入学を前提とするものではありません。お気軽にご相談ください。詳しくは本校ホームページをご覧ください。

2 入学について

- ・小学部1年生として入学を希望する場合
市町村にある教育委員会に、就学についての相談をお申し出ください。
- ・高等部に入学を希望する場合
入学者選考検査があります。在学または卒業した中学校にご相談ください。

3 教材貸出について

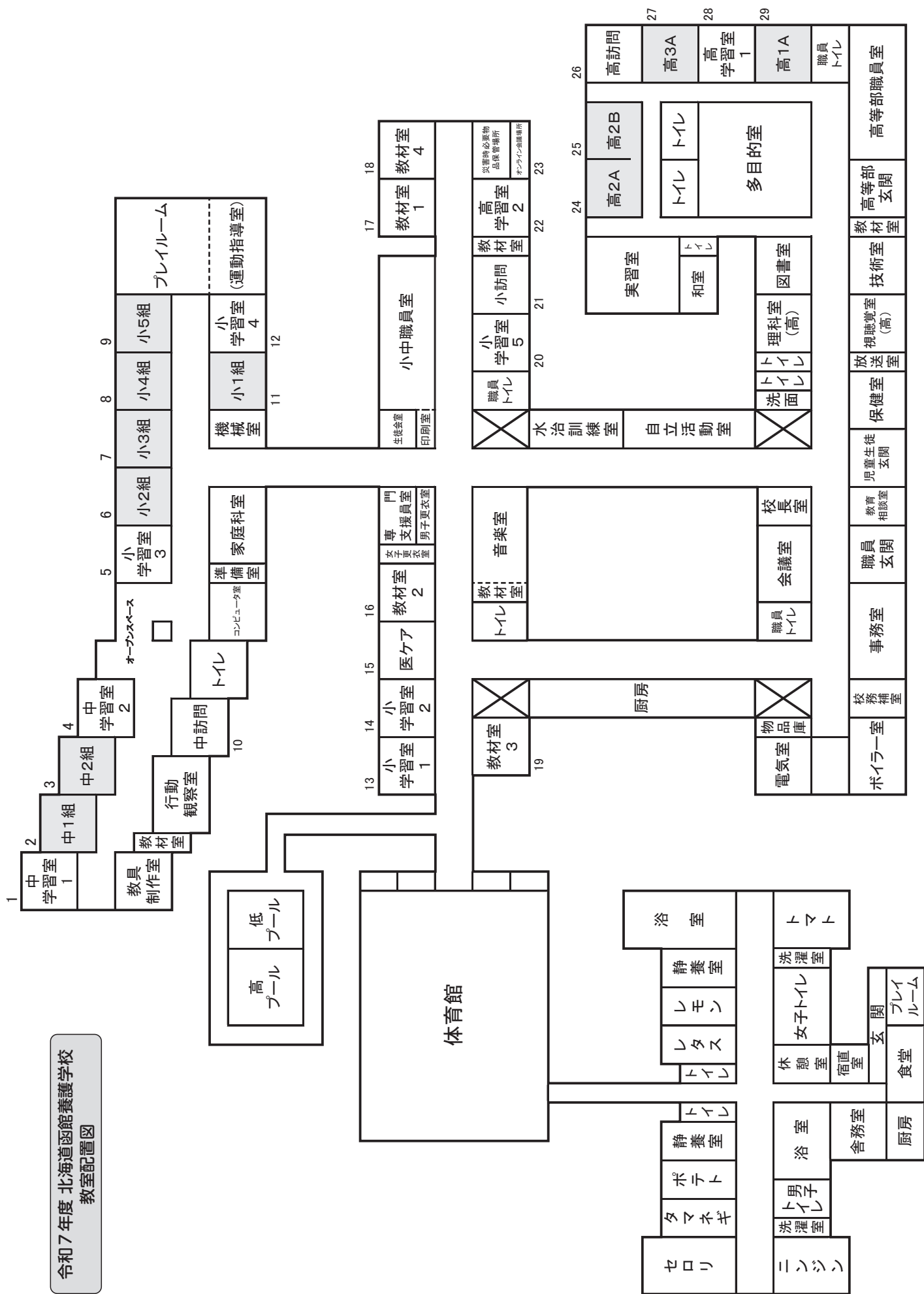
教材を探していませんか？必要に応じて教材の貸出をしています。

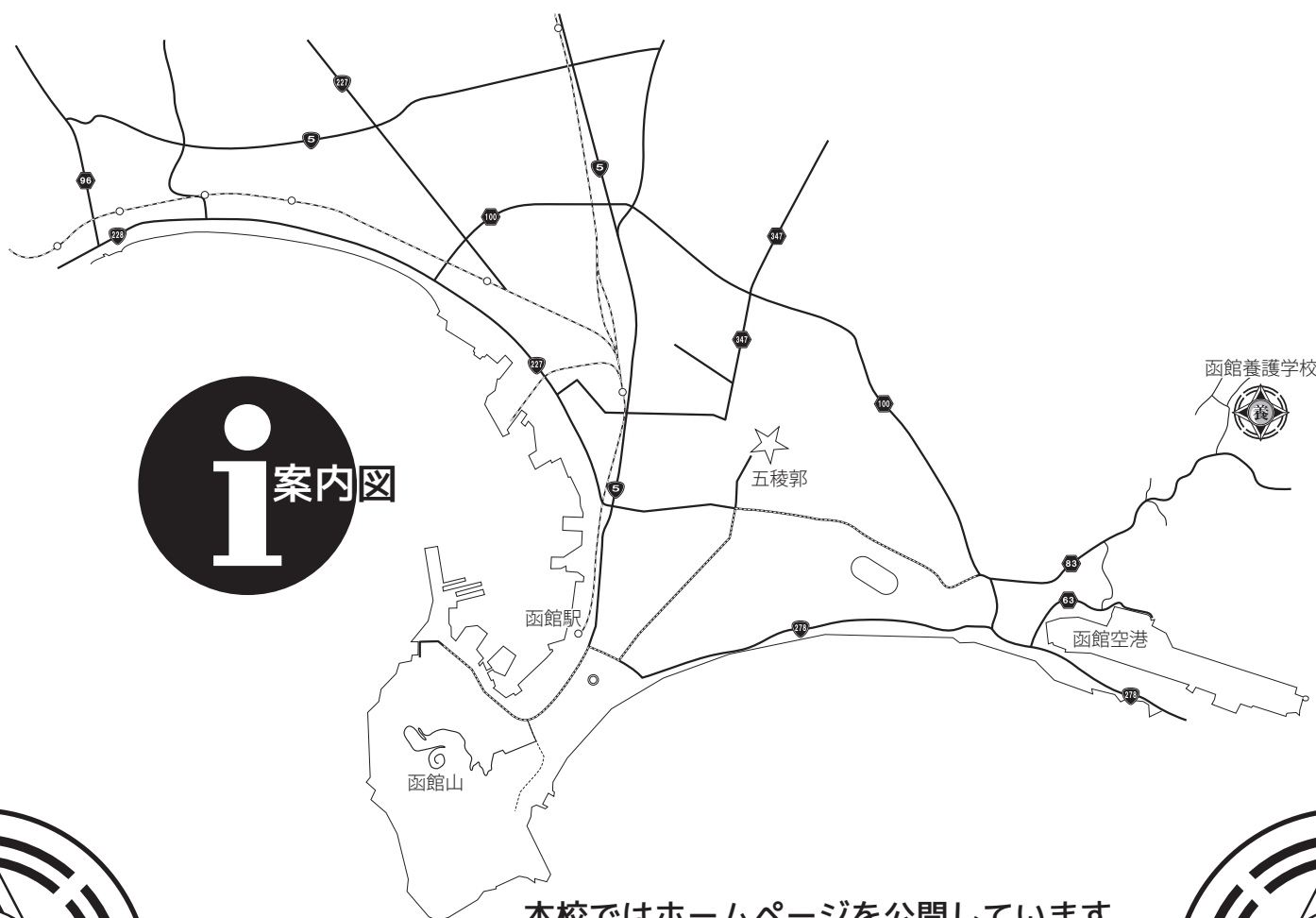
道南特別支援教育ネットワーク協議会

道南地区(渡島・檜山管内)の教育機関、医療・保健・福祉・労働機関等の特別支援教育に関わる団体と特別支援学校9校によって構成されています。

幼児・児童・生徒の特別な教育的ニーズに応じ関係機関との連携を密にしながら、教育的支援を行っています。

令和7年度 北海道函館養護学校
教室配置図





本校ではホームページを公開しています。
<http://www.hakodateyogo.hokkaido-c.ed.jp/>